

自由民主党衆議院議員【埼玉 3 区（越谷市・草加市）】

今の国会はちゃんと話し合いがもたれているのか？
自民党はこのように話し合っています！

※きかわだひとし後援会 入会のご案内など

きかわだステーション



第 26 号

きかわだひとしFBはこちら！友達募集中！↑↑↑
衆議院議員黄川田仁志事務所発行 電話 048-933-0591

地域の皆様と共に！

自立と誇りある
日本をつくります



今の国会はちゃんと話し合いがもたれているのか？

自由民主党衆議院議員の黄川田仁志です。

先日、我が国の安全保障に関する情報の特定秘密の漏えいを防止し、国と国民の安全を確保することを目的とした、特定秘密保護法案が衆議院で可決されました。12月1日現在、参議院で審議中となっております。

この法案が、衆議院に提出されてから、特に反対の立場をとられる皆様から、FAXやお手紙などで、多くのご意見をいただきました。しかし、それだけではなく、日ごろから、私の政治活動や自民党を支持していただいている方からも、ご意見をいただくことが多々あったことから、今回のきかわだステーションでは、自民党の意思決定について、取り上げたいと思います。

私は、自民党の衆議院議員ですので、そもそも思想的に反対の立場をとられる方からの痛烈なご意見をいただくことは、よくあります。しかし、私の政治活動にご理解、ご支援いただいているような方からも、特定秘密保護法案に関して、ご意見をいただきました。改めて、一人の衆議院議員として、考えさせられる機会となりました。

どのようなご意見かと申しますと、「何故、そんなに急いで決めなければならないのか」、「ちゃんと話し合いがもたれているのか」、「最近の安倍政権は焦りすぎではないのか」、「少し傲慢なのではないか」というものです。現政権が、拙速に事を運んでいるのではないかという不安や心配を感じているのだと思います。

これらのご意見を受け、私は、国民の皆様にも、国の重要な法律や政策が、どのように議論されて決められているのかが、しっかりと伝わっていないと感じました。つまり、私をはじめ、地域から選出された国会議員が、法律や政策に、どのように関わっているのかが、皆様には見えていないということです。重要な法律や政策が、一部の人の考えだけで決められているのではないかという不安が、今の日本に生まれています。私たち、自民党の国会議員は、このような不安やご心配を払しょくするために、もっと伝える努力をしなければなりません。

ここで、現在の自公政権で、どのように国の政策が決定されているのかをご紹介します。

自民党では、予算案や法律案を国会に提出する前に、党内組織において、必ず、話し合いが行われます。特に、予算や閣法と呼ばれる政府から提出される案件は、閣議決定がなされる前に、自民党内の合意決議が必要です。

自民党組織の中で、このような話し合いに関係する部署は、主に2つあります。「政策調査会」と「総務会」です。

「政策調査会」とは、自民党の政策の調査研究のために設置された機関であり、自民党の政策として採用する案件は、全て、当会の合意決議が必要です。裏面にある「自民党政策調査会の構成組織」をご覧ください。現在、政策調査会には、13の部会と多数の調査会、委員会があります。昔は、一年生議員は、部会等の場で発言することは難しかったようですが、今はそのようなことはなく、自民党に所属する国会議員であれば、自由に出席して意見を述べることができます。国会議員から出された意見は関係省庁に持ち帰られて検討されます。これらの部会等には、全て、関係省庁の幹部職員その他、大臣自らや、有識者が出席することもあります。

⇒裏面につづく

自民党はこのように話し合っています！

また、例えば、先日、越谷市で発生した竜巻被害のような対応に急を要する事態の場合、発生翌日には、政策調査会に「竜巻被害に関するヒアリング」という会議が設置され、政府関係者を全て呼び、対応策について話し合いが行われました。

政策調査会に関わる会議は、党本部で、平日毎日、早朝から夕方まで、随時開催されており、国会議員は、意見のある会議に出席し、政府との調整を行っています。何度か会議が開催された後、政策調査会で合意了承が得られた案件は、党の運営及び国会活動に関する重要事項を審議決定する「総務会」に送られ、自民党の政策として、正式に決定されます。そして、もう1つの与党である公明党との政策協議も行います。今回の特定秘密保護法案についても、このような手続きを経ています。さらには、みんなの党や日本維新の会とも協議が行われ、修正合意がされました。

図：自民党政策調査会の構成組織（下線部は、現在、黄川田仁志が役員を務めているもの）

部会 内閣 国防 総務 法務 外交 財務金融 文部科学 厚生労働 農林 水産 経済産業 国土交通 環境 【計13部会】

調査会 金融 競争政策 知的財産戦略 中小企業・小規模事業者政策 I T S 推進・道路 国際協力 情報通信戦略 司法制度 治安・テロ対策 資源・エネルギー戦略 科学技術・イノベーション戦略 農林水産戦略 地域再生戦略 消費者問題 税制 雇用問題 スポーツ立国 環境・温暖化対策 安全保障 国土強靱化総合 住宅土地・都市 整備新幹線等鉄道 選挙制度 文化伝統 食育 観光立国 沖縄振興 北方振興 P F I 青少年健全育成 【計30調査会】

特別委員会 宇宙・海洋開発 G空間情報活用推進 超伝導リニア鉄道 航空対策 海運・造船対策 交通安全対策 繊維・ファッション 災害対策 都市公園緑地対策 下水道・浄化槽対策 過疎対策 たばこ 鳥獣被害対策 公益法人・NPO等 女性活力 人口減少社会対策 障害者 外国人労働者等 山村振興 離島振興 北海道総合振興 東北地方振興 北陸地方振興 中国地方振興 四国地方振興 九州地方振興 奄美振興 首都圏整備 中部圏整備 近畿圏整備 【計30委員会】

特命委員会 社会保障制度 領土 在外邦人の安全確保 国家安全保障会議 戦没者遺骨帰還 クールジャパン戦略推進 I T 戦略 テレワーク推進 総合交通政策 農山漁村計画法制 キャリア教育推進 防災教育推進 【計12委員会】

このように、自民党では、全ての法律案等について、国会議員同士の話し合いを重視しています。他党と比較しても、優れた仕組みであると私は思います。議論に参加する国会議員一人ひとりが、しっかりとした意見を持ち、積極的に発言すれば、地域の声を国会や政府に届けることができる仕組みなのです。私は、政治家としての経験もまだ浅いですが、国会議員であるという点で、ベテラン議員と何ら違いはありません。日々、地域の皆様からのご意見をよく聞きながら、言わなければならないことは、それぞれの議論の場でしっかりと述べて参ります。政府が、一部の人たちや霞ヶ関の言いなりにならないよう、職務を全うしたいと思っています。

平成 25 年 12 月 吉日 自由民主党衆議院議員

黄川田仁志

～一緒に日本の政治を考え、行動してみませんか？～

きかわだひとし後援会 入会のご案内

きかわだひとしの政治理念及び活動に共感し、応援していただける方を募集しております。越谷市または草加市にお住まいの方なら、どなたでもご入会いただけます。入会金・年会費は不要です。会員の皆様には、活動報告等をお届けします。入会を希望される方は、恐れ入りますが、下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。



一緒に「自立」と「誇り」ある日本を創ろう！ **きかわだひとし後援会**

〒343-0813 埼玉県越谷市越ヶ谷 2-8-31 Tel 048-962-8005 Fax 048-962-7999

Mail : info@kikawadahitoshi.jp HP : <http://www.kikawadahitoshi.jp>

Blog : <http://ameblo.jp/kikawadahitoshi/> (Ameba 政治家ブログ)

ボランティア大歓迎

きかわだひとしの活動をお手伝いいただける方を募集！

カンパ募集しております！

サラリーマン出身のきかわだひとしの政治活動拡大にご協力を！

きかわだひとしとは？…自民党衆議院議員。東京理科大学卒、米州大学大学院修了。松下政経塾出身。元環境コンサルタント。昭和45年生まれ。趣味は剣道、空手、野球、落語。現在、外務、法務、震災復興特別各委員会所属。自民党青年局長。